

第65回 全日本教職員バドミントン選手権大会要項

大分県内用

1. 主催 公益財団法人日本バドミントン協会 日本教職員バドミントン連盟
2. 主管 大阪府バドミントン協会 大阪府教職員バドミントン連盟
3. 後援 スポーツ庁 大阪府 大阪府教育委員会 公益財団法人大阪府スポーツ協会
枚方市 枚方市教育委員会 四條畷市 四條畷市教育委員会 大東市 大東市教育委員会
4. 期 日 2026年(令和8年)8月4日(火)～8月8日(土)
 - ・研修会 令和8年8月4日(火)午後1時30分～
 - ・代表者会議 令和8年8月4日(火)午後3時00分～
 - ・総会 令和8年8月4日(火)午後4時00分～
 - ・開会式 令和8年8月4日(火)午後5時00分～会場 ホテルモントレ ラ・スール大阪
〒540-0001 大阪府大阪市中央区城見2丁目2番22号 TEL:06-6944-7111
5. 開催地 大阪府枚方市、大東市、四條畷市
6. 競技会場 2026年(令和8年)8月5日(水)～8月8日(土)
 - KTM河本工業総合体育館(枚方市立総合体育館)
〒573-0004 大阪府枚方市中宮大池4丁目10番1号 072-848-4800
 - 大東市立市民体育館
〒574-0014 大阪府大東市寺川1丁目20-20 072-871-3201
 - サン・アリーナ25(四條畷市立市民総合体育館)
〒575-0055 大阪府四條畷市西中野3-6 072-862-0111
7. 種 目 団体戦： 男子・女子・男子成壮年・女子成壮年・ハイパーエイジの5種目の都道府県対抗とする。
ただし、各都道府県からハイパーエイジは2チームまで、他の4種目は1チームとする。
なお、開催県はハイパーエイジ以外の他の4種目について1チーム追加することができる。
申し込み数が3チームに満たない種目は実施しない。
個人戦： 一般の部(男子・女子の各単複)
年齢別の部
(男子16種目 30歳以上・40歳以上・50歳以上・55歳以上・60歳以上・65歳以上・70歳以上・75歳以上の各単複)
(女子12種目 30歳以上・40歳以上・50歳以上・55歳以上・60歳以上・65歳以上の各単複)
なお、上記種目の内、男子75歳以上・女子65歳以上単複はエキシビションとする。
また、都道府県からの参加制限は行わない。申し込み数が3名(3組)に満たない種目は実施しない。

8. 団体構成 (1) 男子・女子の1チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手5～7名とする。
(2) 男子成壮年・女子成壮年・ハイパーエイジ(男子)は、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手6～9名とする。ハイパーエイジ(男子)の選手名簿に年齢を記載する。
(3) 上記(1)と(2)の選手を兼ねることはできない。また、ハイパーエイジ(男子)の2チームに選手を兼ねることはできない。なお、監督・コーチ・マネージャーのうち、選手として出場する者は選手人数に含める。
(4) 申込後の団体戦のメンバー変更は代表者会議において要請できるが、選手の追加並びに他の団体種目への移動は認めない。また、変更者は所定の期日(申込締切日)までに参加資格の全項目に該当する者に限る。
9. 競技規則 2026年度(令和8年度)(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
10. 競技方法 (1) 団体戦・個人戦ともトーナメントとし、3位決定戦は行わない。
(2) 男子団体・女子団体の対抗戦は、複2・単1をもって構成し、試合順序は複1→単→複2とする。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は1試合とする。
(3) 男子成壮年・女子成壮年の団体戦は、50歳以上・40歳以上・30歳以上の複3を持って構成し、試合順序は回戦ごとに入れ替える。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は1試合とする。
1回戦は、50歳以上—40歳以上—30歳以上の順
2回戦は、40歳以上—30歳以上—50歳以上の順
3回戦は、30歳以上—50歳以上—40歳以上の順
以下順次繰り上げて行う。
(4) ハイパーエイジの団体戦は、ペアの合計100歳以上・110歳以上・120歳以上の複3をもって構成し、試合順序は回戦ごとに入れ替える。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は1試合とする。
1回戦は、120歳以上—110歳以上—100歳以上の順
2回戦は、110歳以上—100歳以上—120歳以上の順
3回戦は、100歳以上—120歳以上—110歳以上の順 以下、順次繰り上げ
(5) 団体戦は初回戦のみ3試合を行うが、その後はすべて2試合先取で打ち切りとする。
※ 勝敗決定後はオーダーメンバーチェンジを認める。
11. 使用用具・用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用具・用器具及び2026年度(令和8年度)第1種検定合格シャトルを使用する。
12. 参加資格
及び
参加制限 (1) 日本教職員バドミントン連盟会員であること。
「各都道府県を通じて(公財)日本バドミントン協会に登録した者で、大会申込期日までに日本教職員バドミントン連盟に加盟した者」
(2) 年齢制限は、令和8年4月1日における満年齢をもってする。

- (3) 個人戦の複のペアは、同一都道府県であること。
- (4) 個人戦の複のペアについて、若い年代の選手に合わせた種目に出場すること。
- (5) 他連盟での活動経験者も、上記に該当する者は出場できる。
ただし、参加資格を部活動指導員とするものの中で、実業団連盟（チーム）に所属または登録している者は、個人戦一般の部(男子・女子の各単複)に限り参加することはできない。
- (6) 部活動指導員として参加資格を有する場合は、その職に任じられた委嘱状または契約書の写しを提出すること。また、教育委員会職員として参加資格を有する場合は、所定の確認書を提出すること。
- (7) 参加資格の虚偽申請等、上記に違反した場合には、判明した時点でそのプレーヤーを失格とする。

13. 組み合わせ 本会が指名したレフェリーもしくは、デビュティールフェリーの指示の下、(別に定める組合せ基準により) 主管団体役員との間で厳正に執り行う。 組合せ会議日程、2026年(令和8年)6月27日(土)に四條畷学園高等学校で行う。

14. 参加料
- (1) 団体1チーム35,000円(内5,000円は派遣審判費用に充当する)
個人1人1種目5,000円(内1,000円は派遣審判費用に充当する)とする。
 - (2) 日本教職員バドミントン連盟表彰規程により、表彰積立金として1人1,000円を申込と同時に納入すること。
 - (3) 保険料として1人100円を申込と同時に納入すること。

15. 申込締切 2026年 令和8年5月30日(土) ※大分県内〆切

16. 申込先 ※大分県内で取りまとめて提出します

正

大分県教職員バドミントン連盟 事務局

控

堀田文雄 (大分支援学校)

副

メール：ayaohorita@gmail.com

17. 申込方法

- (3) 部活等指導員の参加資格の方は、委嘱状または契約書を各都道府県連盟に提出する。
その書面を都道府県連盟がPDF化し、「正」・「副」に電子メールにて送付する。
- (4) 下記の振込先に「参加料」「表彰積立金」「保険料」を一括して振り込み、申し込みの際に振り込み用紙の写しを添付する。

振込先	大分銀行 判田支店 普通預金 口座番号 175889 大分県教職員バドミントン連盟 松本芳郎
-----	--

18. 着衣 (1) 競技用ウェアについては、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
(2) プレーヤーの着衣上の表示に関する取り決めについては、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。
19. 表彰 (1) 各種目優勝者に優勝杯(持ち回り)、賞状、(公財)日本バドミントン協会金メダル、副賞を授与する。
(2) 各種目2位・3位には賞状・(公財)日本バドミントン協会メダルを授与する。
(3) 総合優勝制度により、本大会において優秀な成績をあげた都道府県を表彰する。
1位に、文部科学大臣杯(持ち回り)・および 楯(持ち回り)・賞状を授与する。
2位から4位に楯(持ち回り)・賞状を授与する。5位から10位に賞状を授与する。

20. レセプション 日 時 2026年(令和8年)8月4日(火)
会 場 ホテルモントレ ラ・スール大阪
〒540-0001 大阪府大阪市中央区城見2丁目2番22号 TEL:06-6944-7111

21. 大会事務局

〒574-0001
大阪府大東市学園町6番45号 四條畷学園高等学校 中村康正
E-Mail teacher1962.osaka@gmail.com

22. 宿 泊 別紙宿泊要項による。

23. 備 考 (1) 本大会の成績に基づき作成されるランキング中、個人戦一般の部各種目2位以内にランクされた者には、令和8年度全日本総合バドミントン選手権大会への出場権が与えられる。
また、3位にランクされた者には、同大会の予選への出場権が与えられる。
(2) 本大会の詳細やお知らせ(諸事情による中止するなどの場合を含め)・速報等を、下記ホームページに随時掲載します。

日本教職員バドミントン連盟ホームページ

<http://www.jef-badminton.jp/>



- (3) 大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- (4) 申込後、出場を取り消されても参加料は返金しません。また、申込みに不備があった場合も参加を取り消しますので返金できない場合があります。
- (5) 組合せ会議後に棄権する場合は、所定の棄権届を大会事務局に提出すること。
- (6) 本大会は一般の種目の準決勝、決勝の試合を除き、敗者審判制(線審のみ)を導入する場合があります。
- (7) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- (8) 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。競技中の怪我等の応急処置は主催者(主管者)で行いますが、その他は各自の責任とします。害保険は(公財)日本バドミントン協会に加入していますので、必要のある方は、日本協会ホームページの1種大会バドミントン事故報告書をご覧ください。
- (9) 開催地のごみの分別方法に従い、分別収集に協力してください。
- (10) 宿泊先(ホテル等)では、節水・節電に努めましょう。
- (11) マイ菌ブラシ、マイバッグ並びにマイボトルを持参しましょう。

以上